



夢は東京オリンピックで金メダル！ 新体操の世界で華麗に舞い踊る 鈴木歩佳さん

9月にイタリアのペーサロで行われた新体操世界選手権で、日本の選抜団体チームであるフェアリージャパンPOLAの一員として団体競技に出場された鈴木歩佳さん。

団体総合3位となり、銅メダルを獲得されました。

(団体種目別のフープでも銅メダル、ロープ・ボールでは銀メダルを獲得)

日本勢として団体総合でメダルを獲得したのは42年ぶりの快挙となります。

9月7日(木)、安八町役場を訪れ、「メダルが獲得できたのも日本中の応援してくれた方、家族、仲間、先生のおかげです。感謝の気持ちを忘れずにたいです。今回の結果で世界でも競える手ごたえを感じました。東京オリンピックでは金メダルを目指したいです。」と、今後に向けての抱負を力強く語ってくれました。

2016年のリオオリンピックで、代表メンバーから外れてしまった悔しさをバネに頑張ってきた成果を、メダル獲得という形で結果にした鈴木さん。ステップや回転スピードなどを、メンバー全員できれいに揃える同調性を武器に、2020年の東京オリンピックに向けてフェアリージャパンPOLAは華麗に舞い踊ります。



堀町長に報告を行う鈴木さん(写真右)



写真提供：(C) 日本体操協会

鈴木歩佳さんのプロフィール

安八町在住。名森小学校・登龍中学校を卒業。現在、大垣日本大学高校3年生。

大垣共立銀行OKB体操クラブ(旧NPOぎふ新体操クラブ)に所属。

体がやわらかかったことをきっかけに、6歳の時に新体操を始める。

中学3年生の秋に、オーディションに合格し、新体操のナショナルチームであるフェアリージャパンPOLAの一員。

2020年の東京オリンピックでの新体操出場に向けて、現在は1年の大半を東京とロシアで過ごしており、毎日6時間の練習に励んでいる。